



アドビ システムズ社、モバイル向け AIR を発表、 Flash Player 10.1 の公開準備を完了

オープンなモバイルエコシステムの実現に向け、
約 70 社の業界リーダーが集結

【2010年2月16日】

スペイン、バルセロナ発（2010年2月15日）Adobe Systems Incorporated（Nasdaq：ADBE）（本社：米国カリフォルニア州サンノゼ、以下アドビ システムズ社）は本日、Mobile World Congress™ 2010において、Open Screen Project™を通じて開発された単体アプリケーション向けの一貫したランタイムとなる、モバイル向け Adobe® AIR®（Adobe Integrated Runtime）を公開するとともに Adobe Flash® Platform の進展について発表しました。

アドビ システムズ社が推進役を務める Open Screen Project は、業界全体を対象とするイニシアチブとして、約 70 社のエコシステムパートナーを抱えるまでに成長を遂げています。Adobe AIR は、2010年に公開予定の Android™プラットフォームに対応しており、モバイルアプリケーション開発者に豊富な機能を備えた環境を提供することで、モバイルマーケットプレイスやアプリケーションストアを通じ、モバイルブラウザ以外から複数の OS に表現力豊かなアプリケーションを提供することが可能になります。AIR は、Adobe Flash Player 10.1 のモバイルに特化した機能を活用しています。AIR は、モバイル画面で高性能を発揮できるように最適化されており、デバイス本来の機能を活用することで、より表現力豊かで臨場感あふれるユーザー体験を実現できるよう設計されています。

アドビ システムズ社では、全世界のコンテンツプロバイダーとモバイル開発者を対象に、Flash Player 10.1 のベータ版を発表しました。Flash Player 10.1 の一般公開は 2010 年上半期中を予定しています。Open Screen Project による初の一貫したランタイムとして、新型タブレット機器、スマートフォン、ネットブック、スマートブック、デスクトップなどの家電製品を対象に、表現力豊かなアプリケーション、コンテンツ、高精細（HD）ビデオによる妥協のない Web ブラウジングを実現します。2010 年 1 月の Strategy Analytics 社の分析によると、Flash Player の完全版に対応するスマートフォンの台数は、2012 年末までには 2 億 5,000 万台を上回ると予想されています。Flash Player の完全版をサポートするモバイルプラットフォームは、Android、BlackBerry®プラットフォーム、Symbian® OS、Palm® webOS、Windows Mobile®です。[パートナー各社は本日、Flash Player 10.1 を自社のプラットフォームや機器へ搭載する作業の進捗状況についてコメントしています。](#)

アドビ システムズ社 プラットフォーム部門 ゼネラルマネージャー兼バイスプレジデントであるデービッド ワドワーニ（David Wadhvani）は、「Flash Player 10.1 の進展と、開発者、コンテンツ制作会社、Open Screen Project のパートナー約 70 社による、ベータプログラムは非常に有益なものでした。モバイル機器でのさらなる発展を実現する Flash Platform によって、開発者やコンテンツパブリッシャーは、あらゆる画面にコンテンツを提供できるようになります。消費者は、プラットフォームに関わらず、お気に入りのコンテンツやアプリケーションを自在に利用できるようになります」と述べています。

開発者は Adobe AIR を使用することで、ブラウザの制約に縛られることなく Web アプリケーションを提供できます。モバイル機器に対応した Adobe AIR には、マルチタッチ、ジェスチャー入力、加速度計、画面位置調整など、モバイル OS やモバイル機器に搭載されている特定の機能が採用されています。Flash Platform のツールと Adobe Creative Suite® によって、開発者やコンテンツ制作会社は、さまざまなプラットフォームで単一のツールセットと API セットを使用し、複数の機器や OS 向けにアプリケーションを開発、テスト、配信できます。開発者は Adobe® Flash® Professional CS5 と Adobe Packager for iPhone を使用することで、iPhone 用のアプリケーションコードを再利用し、同一のアプリケーションを Android 向けに開発できます。

モトローラのソフトウェアアプリケーション/エコシステム担当副社長のクリスティ ワイアット (Christy Wyatt) 氏は、「Adobe AIR 2.0 は、魅力的なモバイルアプリケーションを開発するための最高の技術です。AIR が Android プラットフォームに対応することで、当社のエンドユーザーから喜ばれるアプリケーションが開発されることを、心待ちにしています」と述べています。

Adobe AIR で実現する PC 向けの機能がモバイル機器でも使用可能になることで、開発者は、異なるアプリケーション環境に合わせて表示や性能を調整しつつ、それぞれの機器やプラットフォーム向けにコードを再利用することのできるコンテキストualアプリケーションを容易に開発できます。アプリケーションのコンテキストには、異なるディスプレイ画面、機器に固有のインタラクション技術、モバイルプラットフォームに固有の機能と、ネットワークアクセスや帯域幅の違いが含まれます。ユーザーの履歴やソーシャルな情報に基づき、コンテンツのパーソナル化を行うことも可能です。コンテキストualアプリケーションについての詳細は、http://www.adobe.com/devnet/flashplatform/context_apps/をご覧ください。

Adobe Flash Platform について

Adobe Flash Platform は、Web のデザインと開発で業界をリードするプラットフォームであり、さまざまな OS や機器で同じように動作する表現力豊かなアプリケーション、コンテンツ、動画を開発することができ、これらはインターネットに接続された 98% 以上の PC で再生することができます。最新バージョンである Flash Player 10 は、初期リリースからわずか 10 カ月で全世界の PC の 93% 以上にインストールされました。comScore Media Metrix® によれば、世界中で視聴されているオンラインビデオの約 75% が Adobe Flash 技術を使って配信されており、Adobe Flash 技術は Web 上で最も普及している動画フォーマットとなっています。デスクトップ向けの Adobe AIR は、2 億台以上の PC にインストールされており、Atlantic Records、DIRECTV、Fedex、The New York Times Company、salesforce.com などの大手企業により、様々な業界で採用されています。Adobe Flash Platform についての詳細は、www.adobe.com/jp/flashplatform に掲載されています。

Open Screen Project について

アドビ システムズ社が推進役を務める Open Screen Project は、業界大手約 70 社と協力しながら、携帯電話、PC、およびその他の家電製品を対象に、一貫したランタイム環境の実現を目指しています。Open Screen Project では、幅広い種類の機器において Web ブラウジングや単体のアプリケーションにおける課題に対処し、どのような端末でもコンテンツや

アプリケーションを表示する際の障壁を取り除くことに取り組んでいます。プロジェクトには、新規パートナーとして、Disney Media Interactive Group、Nickelodeon、ESPN、MTV.com、Southpark、Symbian Foundation、Freescale、Vizio、Opera、MIPS Technologies、Wind River、Addicting Games、Imagination Technologies、Epix、PBS などの企業が参加しています。Open Screen Project に関する詳細や動画は、www.openscreenproject.org/about/に掲載されています。

アドビ システムズ社について

アドビ システムズ社は、時間や場所、利用するメディアや機器を問わず、あらゆるユーザーの、アイデアや情報との関わり方に変革をもたらしています。アドビ システムズ 株式会社はその日本法人です。同社に関する詳細な情報は、Web サイトに掲載されています。